

— 対馬市 —

社協だより



今回の主な内容

- 対馬市社協基盤強化・活動中長期計画を策定しました……2
- ふくし講演会を開催します……4
- トピックス……5
- ボランティア活動紹介……6
- 御寄付御礼……7

第5回

対馬市社協会長杯争奪 ソフトボール大会開催!!



※関連記事はトピックスに掲載



社会福祉法人
対馬市社会福祉協議会

平成21年12月発行

〒817-1201 長崎県対馬市豊玉町仁位94-5 TEL 0920-58-1432 FAX 0920-58-1183

E-mail tsushima-syakyo@oregano.ocn.ne.jp ホームページ <http://www.tsushima-shakyo.jp/>

(対馬市社会福祉協議会で検索してください。)

この広報誌は、皆様から寄せられた会費並びに共同募金配分金で作られています。

対馬市社協 基盤強化・活動中長期計画を 策定しました!



基盤強化・活動中長期計画とは?



対馬市においては、地域福祉活動の推進に対する指標である「対馬市地域福祉計画」が、一昨年策定されたことを受け、その活動の具体的計画である「対馬市地域福祉活動計画」が昨年、市民の皆様の手により策定されました。

このような中で、対馬市社協が対馬市内の地域福祉を推進する中核的団体として活動を展開していくための「基本理念・構想」、「基本計画」、「実施計画」を示すものです。

対馬市社協 基盤強化・活動中長期計画の概要



「基本理念・構想」

誰もが安心して幸せに暮らすことが
できる福祉の対馬づくり
～市民に信頼される社協をめざして～



今回策定した、対馬市社協
基盤強化・活動中長期計画

「基本計画」及び「実施計画」

基本計画(1)

「誰もが安心して暮らすことができる福祉の対馬づくりをすすめます」

- 実施計画① ボランティアや市民活動の振興・支援、福祉教育の推進に努めます。
- 実施計画② 市民が安心して暮らせるよう総合相談事業や生活支援事業を行うとともに情報の提供に努めます。
- 実施計画③ 社協と各種関係機関との連携を強化し、地域福祉の推進を図ります。
- 実施計画④ 定期的に市民ニーズ調査を行い社協活動の評価・見直しを行います。

基本計画(2)

「市民に信頼される社協づくりをめざし安定した財源の確保に努めます」

- 実施計画① 民間財源の安定的な確保を目指します。
- 実施計画② 事業収入財源確保のため健全な自主事業の運営に努めます。

基本計画(3)

「市民の参画と安心・安全な社協運営のシステム作り
積極的に社協事業が展開できる体制整備に努めます」

- 実施計画① 事務局体制の強化を図ります。
- 実施計画② 理事会・評議員会機能の強化と各種検討委員会の設置について検討します。
- 実施計画③ 運営に関する専門家の登用により正確で安心・安全な社協運営に努めます。



平成22年度 赤い羽根共同募金配分金 助成事業を募集します！

募集(申請)期間

平成22年1月10日～2月28日
【必着！】

地域福祉活動の推進を図るため、対馬市内で、ボランティア活動等を行っているボランティアグループ、NPO法人、自治会等の事業に対し、赤い羽根共同募金配分金の一部を助成いたします。

助成額等

1団体30万円以内(かつ1事業に対する助成額は総事業費の4分の3以内で10万円を限度とします。尚、希望団体が予定数を上回る場合は、1団体あたりの助成額を下げる場合があります)

審査選考

本会選考委員会で審査を行い、平成22年3月末までに申請者へ通知いたします。

申請方法

提出書類を対馬市社会福祉協議会地域福祉班並びに各支所に設置いたしておりますので、詳細についてはご一報ください。

平成21年度 歳末たすけあい配分金助成事業

助成決定のお知らせ

社協だよりNo. 20号でもお知らせしておりましたが、平成21年度歳末たすけあい配分金助成事業には、市内の団体やボランティアグループより多数の応募をいただきました。

応募をいただいた事業については、去る11月2日に選考委員会が行われ、厳正な審査の結果、下記の通り助成団体が決定いたしました。

●平成21年度 歳末たすけあい配分金助成事業 助成団体一覧

団体名	事業内容	助成決定額
南陽地区子ども会	平成21年度南陽地区子ども歳末餅つき大会	86,000
厳原町宮谷地区子供クラブ育成会	クリスマス会・餅つき大会	100,000
絆	大船越校区ふれあい美化推進事業	40,000
瀬原子ども会	平成21年度瀬原地区子どもと高齢者の歳末ふれあい事業	100,000
対馬市豊玉地区ふれあい学習推進協議会	あいさつ+1(プラスワン)運動	100,000
対馬市商工会青年部豊玉支部	第3回とよたま光の集い	100,000
シルバーボランティア「しあわせ会」	1人暮らし・80歳以上との合同クリスマス会	100,000
映画「ゆずり葉」対馬市上映実行委員会	映画「ゆずり葉」対馬市上映事業	100,000
合 計		726,000

歳末たすけあい運動

今年も12月1日から「歳末たすけあい運動」が全国一斉に始まりました。皆様から寄せられる温かい善意の義援金は、年末や新年に私たちのまちで行われるボランティア活動や地域の交流事業など、地域を豊かにする福祉活動の推進に使わせていただきます。

本年も、このような募金趣旨に基づき、下記のとおり目標額が定められております。市民の皆様のご協力をよろしくお願い致します。

目 標 額 1,613,000円

運動期間 12月1日～12月31日

愛ちゃんと希望くん



2009 ふくし講演会を開催します

「勇気と感動」・「笑い」と涙」 「やる気と元気」がもらえる講演会

ふくし講演会

～苦難を乗り越え強く生きる～

2009
1/24
(日)

対馬市公会堂 (豊玉町仁位)
13:00～16:00 (開場12:00)

入場無料です

- オープニングアトラクション
..... 厳原南保育園
- 講演..... 濱宮 郷詞氏
- 福祉作品展表彰式・優秀作文発表
- ボランティア活動紹介

「なぜ自分だけが寝たきりに…」
毎日死ぬことばかり考えていた。
そんな時、あなたと出会い
あなたがそばに来てくれたとき、
生きることに決めたんだ！
あなたが与えてくれた命。

目の前には「無限の可能性」という
青空が広がった！
ありがとう…

『奇跡体験アンビリバーボー』
『ザ・ワイド』で再現ドラマ化!

生きる希望と勇気・感動・笑いと
涙の楽しい講演会です。



講師：濱宮郷詞氏

5歳の時父親を亡くし母子家庭。
高校3年生の時、棒高跳び練習中に
落下。車イス生活へ。
懸命なりハビリを経て見事就職、結
婚。重度障害者で3つ子の父親として
育児。現在はサラリーマンの傍ら
講演活動を行う。

【問合せ先】 対馬市社会福祉協議会 ☎0920-58-1432

平成16年度より「ふくし講演会」を開催し今年で6回目の開催となりました。
今回は「一人ひとりが個性を發揮し、いきいきと暮らせる対馬づくり」をテーマに講演会を開催します。
オープニングを飾ってくれるのは厳原南保育園の園児の皆さんです。かわいい遊戯で舞台を盛り上げてく
れます。作品募集した福祉作品展の表彰式や日頃ボランティア活動でがんばっているグループの活動紹介
もあります。

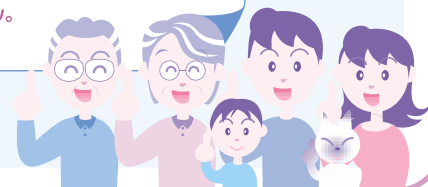
講師には『奇跡体験！アンビリバーボー』で2度の再現ドラマ化『ザ・ワイド』でも再現ドラマ化され話
題となった「濱宮郷詞氏」をお招きし講演いただきます。濱宮さんは高校生の時のスポーツ事故により重
度障害者になり手足も動かぬ車いす生活に。現在夫、3つ子の父親として家族を支え車椅子で奮闘中！幾
多の苦難を乗り越え現在各種の講演会を各地で行っており、

「感動した！」なんてありふれた言葉では
いい表せません。
鳥肌が立つほど、体が震えるほどの
内容でした。人生に役立ってます。

私、死のうと思っていたんです。親の不仲、人間関係、
イジメ…講演会をきいて自分の悩みがチツポケなこと
に気がきました。私、死にません。
元気をくれてありがとう。

など感想にもあるように、大好評大人気講師です。

★★★濱宮さんの講演に是非ご来場ください★★★



福祉作品展を開催します

福祉について考えるきっかけづくりの一環として市内の各小学校・
中学校・高校の児童、生徒や福祉施設より募集した作品（ポスター、
絵画、作文、標語など）を展示いたします。
皆様もこの機会に足を運んでみられませんか？

開催期間・場所

- 平成22年1月18日～22日
上対馬町総合センター
- 平成22年1月24日
対馬市公会堂（ふくし講演会会場）
- 平成22年1月25日～29日
対馬市交流センター



平成21年度

知って得する

救急救命講座

平成21年9月25日(金)上対馬の琴地区住民を対象に23名の参加を得て「知って得する救急救命講座」を開催いたしました。

私達は、いつ、どこでケガをしたり、病気になるかわかりません。そんな時、救命救急の方法を知っていれば、命を守る重要な知識となります。今回、対馬市消防署峰出張所の職員の方々にお越しいただき、講話や実技を交え3時間の講座を実施しましたが、参加された皆さん方は、「救急救命」の重要性をしっかりと受け止め、真剣の面持ちで一生懸命に取り組んでいらっしゃいました。今後とも、「救急救命講習会」を各地域に広めていきたいと思えます。

平成21年度

上対馬地区障がい者等ふれあい交流会

平成21年11月7日(土)雲一つない晴天のもとに上対馬地区の身体に障がいのある方と上対馬地区の民生委員のボランティア協力により、25名の参加を得て「上対馬地区障がい者等ふれあい交流会」を開催いたしました。この事業は、近年の障がい者を取り巻く社会的環境は幾分か改善されてきてはいるものの、まだまだ不十分な状況です。

このような中、日頃から障がいを抱えながら、住み慣れた地域で明るく人生を前向きに生きていくため、障がい者相互の交流と地域理解の促進



ちゃんとマッサージできていますか？



和やかにペタンクを行いました



千俵時山の風車を囲んで「大きいねえ〜！」

を目的としています。今年度は、上対馬の千俵時山や対馬野生生物保護センターの見学、峰町の対馬市ファミリパークでベタンクゲームをして交流を図りました。秋のさわやかな心地よい風が吹き、皆さんとても満足されているご様子でした。

第5回 対馬市社協会長杯争奪ソフトボール大会を開催

去る、11月22日(日)、対馬市立豊玉中学校グラウンドにおいて第5回対馬市社協会長杯争奪ソフトボール大会を開催いたしました。

第5回を迎えた本大会は、当初、11月1日に予定されていましたが、まさかの雨天順延により、この日の開催となりました。

当日は、5団体6チームの参加をいただき、予選、決勝ともに熱戦が行われ、白熱した試合が展開されました。

今後とも、対馬市社協では市内の福祉関係者の親睦・融和を図るため、この大会を実施していきたいと思えます。



成績

- 優勝…あすかAチーム
- 準優勝…あすかBチーム
- 3位…幸生会チーム
米寿会チーム
- 社協会長賞
あすかAチーム 齋藤和孝様



いったか！ホームラン！



優勝、準優勝を飾ったあすかA、Bチームの皆様

ボランティア
活動紹介

いつはら みんなの手

(映画「ゆずり葉」対馬市上映実行委員会)

ボランティア
のページ

11月21日(土)、対馬市交流センター(厳原町)で、映画「ゆずり葉」の上映を行いました。この映画は、財団法人全日本ろうあ連盟が創立60周年を記念して制作したもので、障がい者を排除する法律の欠格条項撤廃運動(222万人の署名運動等)を再現しながら、家族の絆を通して、ろう者の生きざまを理解していただくものでした。



当サークルを始めとする実行委員会を立ち上げたのが5月、その後約半年の間、対馬市、市教育委員会、市社会福祉協議会等の団体に後援、協力をいただきながら、

目標動員数を300名として一所懸命に広報活動をしてきました。しかし、一般になじみのない内容であり不安は最後までめぐえませんでした。結果は200名。目標には及びませんでしたが大成功でした。

ご覧になり「感動して涙が止まらなかった」という声が多く寄せられました。でも、この映画は泣いてもらうためではなく(私も泣きましたけれど)、聞こえないことで生まれる誤解や、さらにそこから生まれる偏見や差別の連鎖を理解してもらうためのものだと思います。

正しく理解することで偏見や差別はなくなっていくはずです。

また、「(障がいがあって)かわいそう」などの声もありました。しかし、障がいはかわいそうなことではありません。障がい者の「不便だけど不幸ではない」という言葉を聞いたことがあります。哀れみではなく、隣人(友だち)として不便を減らしていく手伝いをする、肩のこらないおつき合いを続けたいものです。

たくさんの皆さん、ありがとうございました。誰もが暮らしやすい社会づくりのために、これからも力を合わせていきましょう。



生活福祉資金貸付制度の見直しについて



臨時特例つなぎ資金貸付制度の創設について

現下の厳しい雇用失業情勢により、失業者や低所得者が今後急増することが見込まれています。このような中で、セーフティネット施策の一つである生活福祉資金貸付制度がさらに活用しやすく10月1日より新しくなります。

1. 資金種類について

①(新設)総合支援資金

失業者世帯等に対して資金の貸付けと継続的な相談支援(就労・家計指導等)を行い世帯の自立を支援する資金

②福祉資金(旧更生資金・福祉資金・療養介護等資金・災害援護資金の統合)

③教育支援資金(旧修学資金)

④不動産担保型生活資金(旧長期生活支援資金等)

2. 連帯保証人について

原則、連帯保証人は必要ですが、連帯保証人を確保できない方についても、借入申込みができるようになります。

3. 貸付利率の引き下げについて

・連帯保証人を確保した場合は無利子
・連帯保証人を確保できない場合は年利1.5%

(※1-③、④の貸付利率は従来(1.0%))

解雇や派遣労働者の雇い止め等により、仕事や住居を失くし、その後の生活維持が困難である方等に対し、その状況に応じて失業等給付、就職安定資金融資等の公的な給付や貸付による支援を行うことになっていきます。

こうした公的給付制度等の申請から決定までの間の生活費を有しない方に対し、その間の生活に必要な費用を貸し付ける「臨時特例つなぎ資金貸付制度」が10月1日より創設されます。(平成24年3月まで)

1. 貸付対象者

住居のない離職者のうち、次のすべての項目に該当する方

① 失業等給付、住宅手当、生活保護等の公的給付又は就職安定資金融資、生活福祉資金貸付等の公的貸付の申請を行い受理されている

② ①に挙げた給付等の開始までの生活に困窮している

③金融機関の口座を有している

2. 貸付限度額 ……10万円以内

3. 連帯保証人 ……不要

4. 貸付利率 ……無利子

5. 償還方法 ……申請中の公的給付等が決定し、支給等された時点で一括又は分割で償還する

御寄付御礼

社会福祉の推進のために、多くの方々から心温まる善意のご寄付をいただきました。ここに、ご芳名（敬称略）を掲載し、謹んで亡くなられた皆様のご冥福をお祈り申し上げます。

お寄せいただきました寄付金等は、各種福祉事業や地域福祉活動の推進のために、活用させていただきます。

誠にありがとうございます。

（平成21年8月1日～平成21年10月31日受付分）

あなたの寄付が
地域の福祉に
役立てられます



上対馬地区

上県地区

- ▼宮原 猛（鰐浦）
（亡・宮原 喜美）
- ▼小島 健児（豊）
（亡・小島 安恵）
- ▼網代 伸吾（網代）
（亡・網代 淑人）
- ▼永野 雄也（泉）
（亡・永野 玲子）
- ▼平間 三枝（比田勝）
（亡・平間 利治）
- ▼扇 ユミ子（小鹿）
（亡・扇 洋二）
- ▼石村 末雄（比田勝）
（亡・宮原 栄子）
- ▼坂本 昇（西泊）
（亡・坂本 晴）
- ▼網代 充（比田勝）
（亡・網代 ツル）
- ▼島本 満臣（大浦）
（亡・島本 保守）

- ▼廣田 ナミ子（佐須奈）
（亡・廣田 元達）
- ▼糸瀬 貴代美（飼所）
（亡・糸瀬 幸明）
- ▼海老名 輝彦（佐護）
（亡・海老名 龍輝）
- ▼永留 麗子（三根）
（亡・永留 修）
- ▼秋満 修治（佐賀）
（亡・秋満 千ズ子）
- ▼扇 芳信（狩尾）
（亡・扇 優）
- ▼長郷 美比古（佐保）
（亡・長郷 峯子）

峰地区

美津島地区

- ▼赤木 信夫（貝鮎）
（亡・赤木 政吉）
- ▼糸瀬 博文（糸瀬）
（亡・糸瀬 傳）
- ▼阿比留 潔（廻）
（亡・阿比留 富枝）
- ▼小嶋 滋美（雞知）
（亡・神宮 辰子）
- ▼小島 初実（久須保）
（亡・小島 クニ）
- ▼田中 善一（緒方）
（亡・田中 タツエ）
- ▼永留 隆志（雞知）
（亡・永留 近志）
- ▼寺下 博康（雞知）
（亡・寺下 素）
- ▼平江 幸儀（竹敷）
（亡・平江 善子）

巖原地区

- ▼加瀬 興（今里）
（亡・加瀬 政恵）
- ▼小宮 初實（黒瀬）
（亡・小宮 アサ子）
- ▼中村 ツル子（竹敷）
（亡・中村 キノ）
- ▼松村 八重美（大船越）
（亡・松村 富佐子）
- ▼竹内 豊夫（中村）
（亡・竹内 照子）
- ▼山崎 淳（阿連）
（亡・山崎 久幸）
- ▼吉田 有慶（天道茂）
（亡・吉田 操）
- ▼嘉瀬 幸子（国分）
（亡・鶴岡 マスエ）
- ▼日野 頼子（北里）
（亡・日野 義彦）

一般寄付

- ▼國川 静男（棧原）
（亡・國川 明子）
- ▼森谷 正文（久田）
（亡・森谷 コト）
- ▼橘 一門（阿連）
（亡・橘 殿母）
- ▼龍造寺 宏之（今屋敷）
（亡・龍造寺 千代子）
- ▼原田 輝夫（小浦）
（亡・山本 末光）
- ▼比田勝 秀喜（田淵）
（亡・比田勝 富雄）
- ▼西山 義和（上県町犬ヶ浦）
《電動車イス》



お知らせ



● 無料法律相談日程(平成22年1月~2月実施分) ●

月 日	会 場	担当弁護士事務所
1月13日(水)	対馬市交流センター(厳原)	法テラス対馬
1月20日(水)	対馬市総合福祉保健センター(美津島)	ひまわり基金法律事務所
1月27日(水)	豊玉町福祉センター	法テラス対馬
2月10日(水)	上対馬町地域福祉センター	ひまわり基金法律事務所
2月17日(水)	対馬市総合福祉保健センター(美津島)	法テラス対馬

* 開催時間は、午後1時~午後4時まで。

* 相談を希望される方は、必ず事前(前日の午後4時まで)に予約をお願いいたします。

予約・お問い合わせは、対馬市社会福祉協議会 本所並びに各支所へお願いします!



あいさつ+1(プラスワン)運動



今年も、11月の1ヶ月間、「あいさつに ことばを添えて つながる輪」をキャッチフレーズに豊玉地区と峰地区において、「あいさつ+1(プラスワン)運動」を展開いたしました。

この「あいさつ+1(プラスワン)運動」とは、大人から意識改革して、あいさつにことばを添えて、顔の見える関係づくりを行い、安心して住みなれた地域で心豊かに生活できるまちづくりの実現を目指して実施をしているものです。

対馬市社協では、平成19年度より3年間、長崎県社協の「ふれあい学習推進地区」の指定を受け、「対馬市豊玉地区ふれあい学習推進協議会」のメンバーが中心となって、「あいさつ+1(プラスワン)運動」を展開してまいりましたが、これからも、「1人の100歩ではなく100人の1歩から始めよう」をスローガンとして、市内の各地区で「あいさつ+1(プラスワン)運動」を広げていきます。



財部市長の登場に皆さん驚いています。



「おはよう! 今日がんばってね!!」

「チーム力は家族力」



高校生、大学生、社会人、プロ選手、サッカー、ラグビー、駅伝などスポーツが自白押しです。個人競技と違うチーム競技は、ひとりひとりの力はもちろん、チームとしての結束力、団結力が思わぬ力を導きます。選手だけではチームは成り立たない。スタッフだけでもチームは成り立たない。学生時代の部活動を思い出してみてください。

「勝ち」を目指すなら厳しい練習があり仲良しクラブでは勝利できない。試合に出たいならチーム内での競争に勝つ必要がある。練習方針、チームメイトに馴染めずチームを去る者、さまざまです。

勝利の前にチームに馴染む、人に馴染む必要があります。少なくとも私は社会に出たら大いに役立ちます。少なくとも私は役立っています。同じ目標を持つ者同士が切磋琢磨し目標を達成する。この充実感、達成感は何事にも変えがたいもの。

とりわけ一本のタスキを繋ぐ駅伝競技にとってチーム力は重大です。もちろん、ひとりです。タスキに込められた思いを背負って、ひとりです。走りながらランナーの思い、補欠に甘んじたランナーの思い、スタッフの思い、家族の思いを背負って走ります。チームの順位を上げるため、見えない敵を追いかけます。キツイとき、ツライとき、諦めかけたときタスキに込められたチームの力が背中を押してくれます。チーム力の現れです。みんなで練習したことで、みんなで競争したこと、悔しかったこと、嬉しかったこと、そんな思いが背中を押してくれます。

スポーツに限らず何気なく生活している毎日にもチーム力は存在します。身近なチーム力は家族力。年末年始を迎え家族、親戚で集まる機会が増えると思います。スポーツで言う練習を家族に置き換えるなら「会話」ではないでしょうか? 普段の会話から一つでも二つでも会話のキャッチボール増やしてみませんか?

2010年へ向け家族力を高めましょう。皆様にとってステキな年明けになる事をお祈りいたします。

質問・疑問等がございましたらどんなことでも結構ですので、下記宛にご連絡ください。また、社協だよりに掲載したい出来事なども募集お待ちしております~ (^-^)/

お問い合わせはこちらへ 対馬市社会福祉協議会 総務・企画班

TEL 0920-58-1432 FAX 0920-58-1183

E-mail tsushima-syakyo@oregano.ocn.ne.jp



読者の皆さんの声をお聞かせ下さい

この広報誌は、皆様から寄せられた会費並びに共同募金配分金で作られています。